

選定理由

- [理解・意欲]
全国初の公設民営による学校運営の経験を通じて専攻科の使命及び公設民営化の趣旨を十分理解しており、引き続き、ものづくり愛知の人材育成に貢献したいという意欲に富む。
- [経験・実績]
指定管理法人としての経験の蓄積に加え、中部圏最大規模の文理融合型総合大学や附属高等学校の経営に基づく豊富な学校運営のノウハウを有しており、専攻科の管理を効果的・効率的に行う能力を十分に有する。また、学校の管理・運営に関する諸法令に精通するとともに、主体的な安全管理への取り組み意欲があり、安全・安心な教育環境の提供が期待できる。
- [民間知見の活用]
ものづくり現場のIT化に精通した企業の技術者や技能五輪メダリストを招へいし、ロボットコンテスト等の競技大会で上位入賞を目指す生徒への指導や次世代のものづくりに対応した実習が提案されており、特色ある専攻科の管理・運営が期待できる。
- [人材配置・管理]
専攻科職員については、企業経験者と教員経験者をバランス良く配置するとともに、非常勤の特別講師を多数配置して民間知見を積極的に活用する提案である。また、法人の強みを生かした専攻科職員の人材育成や民間人材を登用するために柔軟で多様な雇用形態を可能とする規程を整備するなど、専攻科の管理を適正かつ確実に行うための体制となっている。
- [経営状況]
財務状況が安定しており、教育活動の継続及び発展が期待できる。
- [適切・公平な入学者選抜]
専攻科の入学者選抜の方針として、本科の卒業生以外の志願者も選抜対象とし、知識だけでなくものづくりに対する能力・意欲や課外活動の実績など多面的評価による選抜を行うこととしており、適切で公平な入学者選抜の実施が期待できる。
- [社会的価値への取組]
環境への配慮について、法人における社会的価値への取組方針や行動計画を策定し、具体的に取り組んでいる。